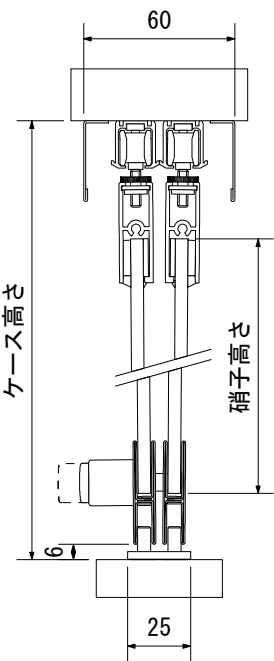


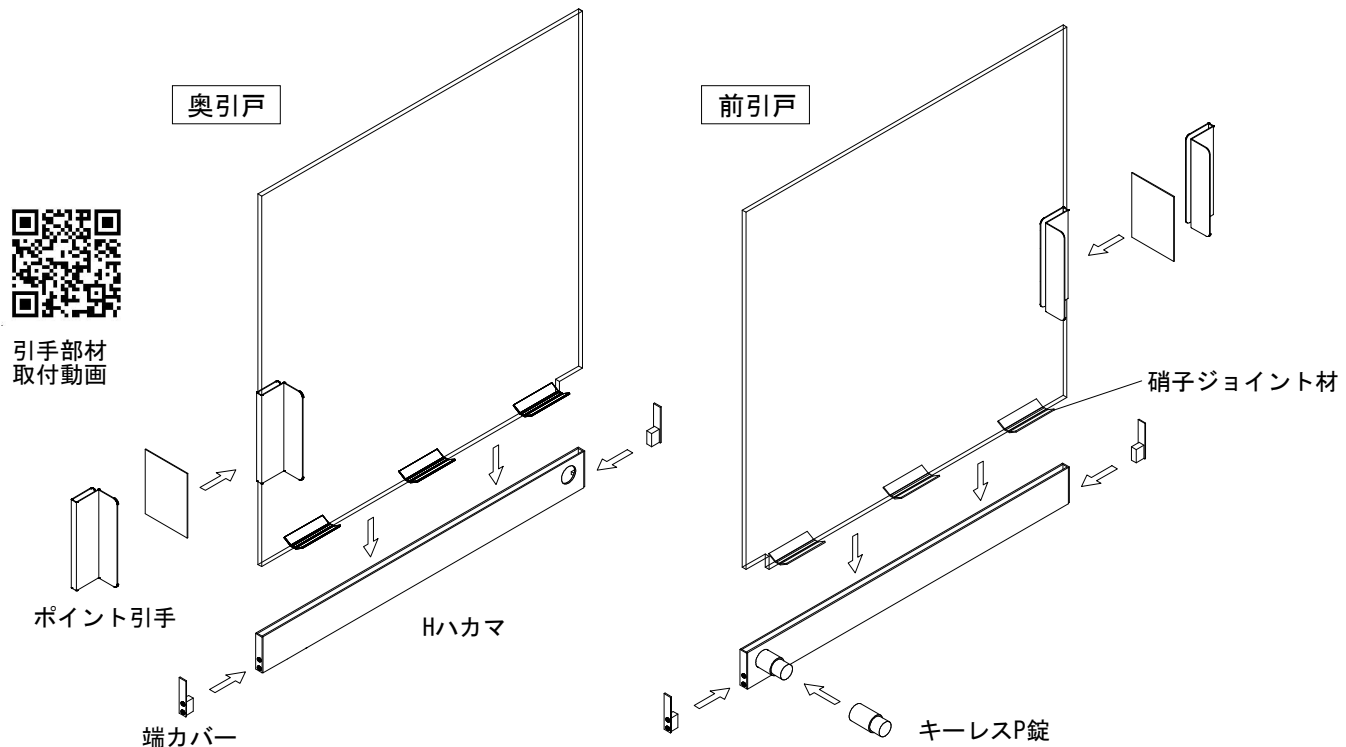
パーツ明細 ※UV-LEDライトは別途ご用意ください。

- 吊戸レール×2本
 - スカート×2本
 - 吊戸枠×2本
 - Hハカマ×1組2本
 - 関止×2個
 - SC戸車×2個
 - R0戸車×2個
 - トリガー×4個
 - トリガー取付治具×2個
 - 振止×1個
 - キーレスP錠×1個
 - 端カバー×4個
 - 硝子ジョイント材×6枚
 - ポイント引手×2個
 - 差込スペーサ×4枚
 - 硝子プレート×4枚
- ※UV接着剤3cc×2袋



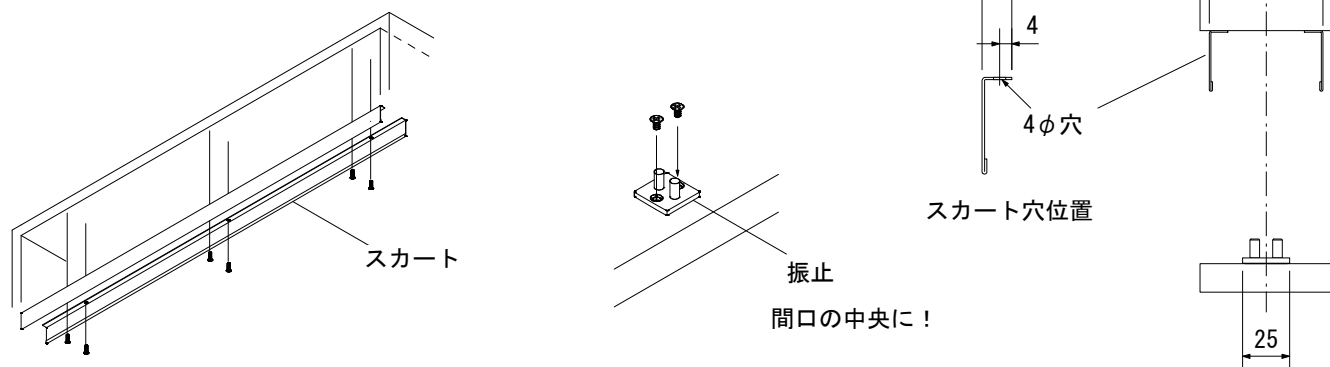
step.1 硝子への部材の取付

- 奥引戸・前引戸ともに下図を参照して以下の部材を取り付けてください。
Hハカマを硝子に挿入後、縁にシリコン等でコーキングを行ってください。
ポイント引手も同様にコーキング処理など行ってください。(QRコードの動画参照)



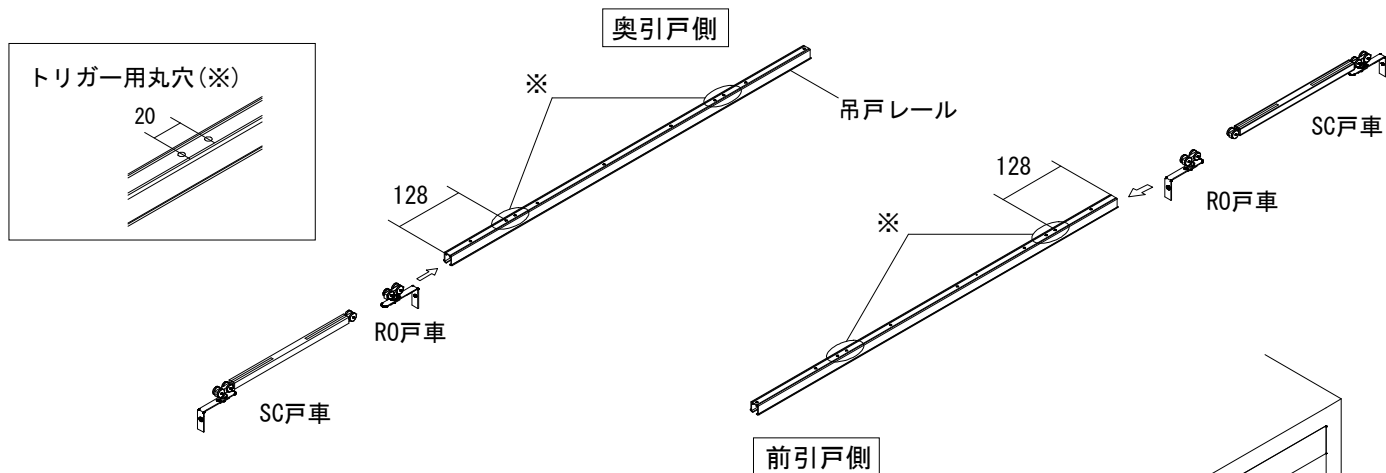
step. 2 スカート および 振止の取り付け

- ・スカートは幅60^{mm}になるよう位置を合わせてビスで固定します。
- ・振止は芯を中央に揃え、間口の中央に取り付けてください。



step. 3 吊戸レールの取り付け

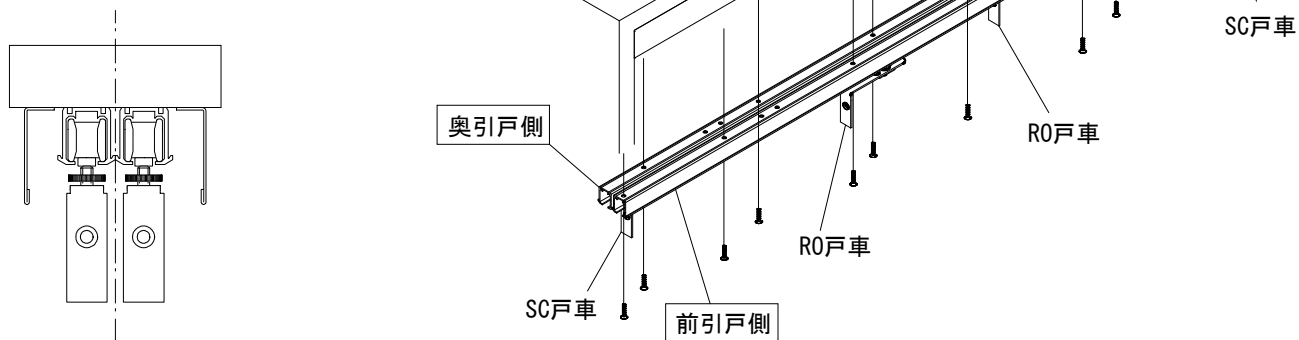
- ・端から128^{mm}の位置に穴が開いている方から R0戸車・SC戸車を順に通します(奥側・前側ともに)。



- ・戸車を通した状態で、レールを下図の位置に付属のビスで固定します。

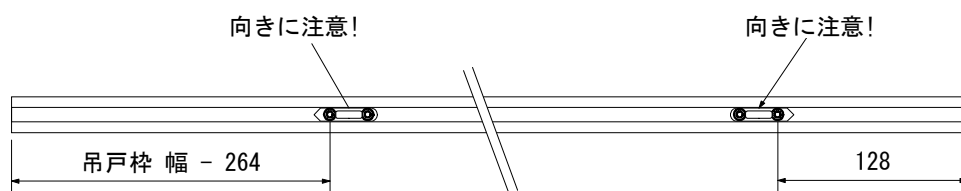
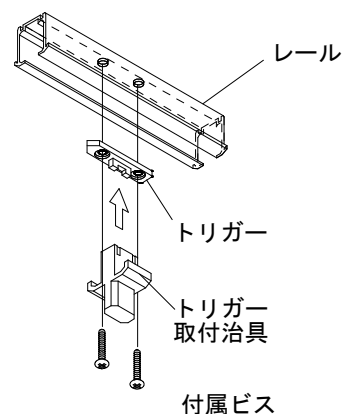
※注意

トリガー固定用の穴にはビス固定しないでください。



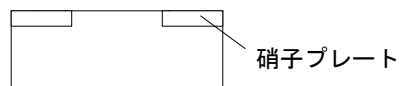
step. 4 吊戸レールへのトリガーの取り付け

- ・トリガー取付治具を使用して、レールの所定の穴にトリガーを4箇所取り付けます。取付向きに注意し、付属のビスで確実に固定してください。



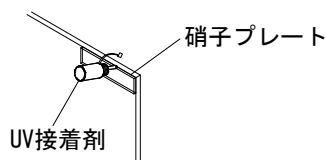
step. 5 引戸硝子への吊戸枠の取り付け

①



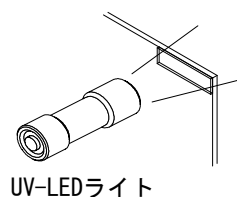
- ・硝子の両端に硝子プレートをセットしてください。

②



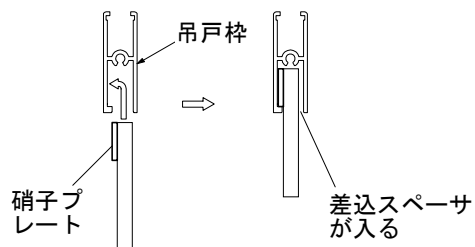
- ・硝子と硝子プレートの間に付属のUV接着剤を浸透させてください。

③



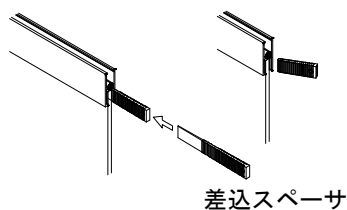
- ・UV-LEDライトで硝子プレートを固定します。

④



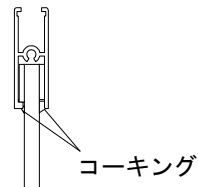
- ・吊戸枠に硝子を差し込んでください。
※硝子プレートの向きを間違えると固定できません。

⑤



- ・硝子プレートの反対側のスペースに差込スペーサを押し込み、余った部分は折ってください。

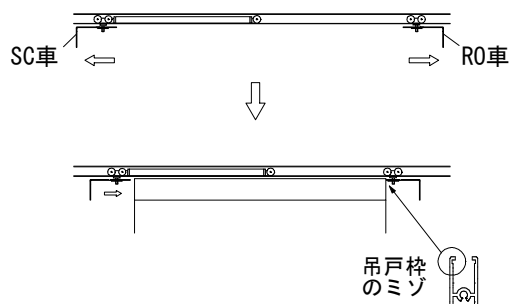
⑥



- ・吊戸枠と硝子の縁はコーキングで仕上げてください。

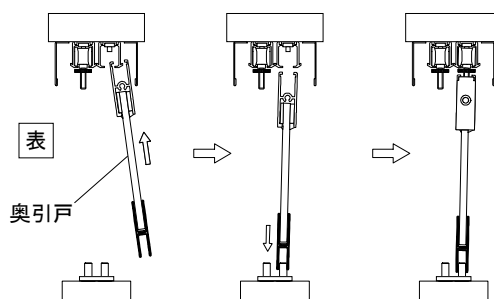
step.6 引戸硝子の吊り込み および 調整

①

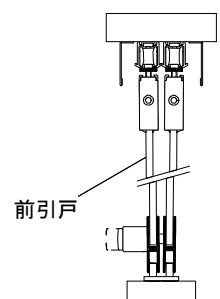


- ・戸車 (SC車、RO車) を両端に寄せてください。
- ・奥引戸を側面図を参照し枠にセットしてください。
- ・吊戸枠のミゾに戸車を差し込んでください。

(側面図)

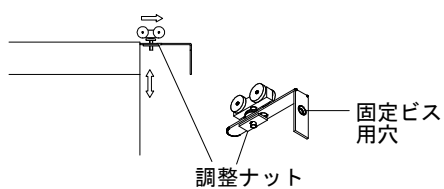


②



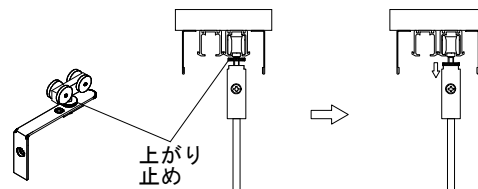
- ・①と同じ手順で前引戸もセットしてください。

③

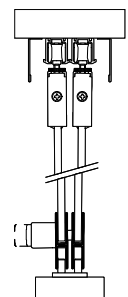


- ・高さ調整が必要な場合、吊戸枠より戸車を引き抜き、調整ナットを回転させ、調整を行なってください。
- ・調整完了後、戸車と吊戸枠をビスで固定してください。

④



- ・戸車の上がり止めを回転させて下にさげ回転しなくなれば完成です。



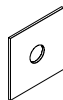
step. 7 受穴プレートの取り付け

- ・Hハカマに付属している受穴プレートを同梱の説明書または下記のQRコード動画を参考に取り付けてください。

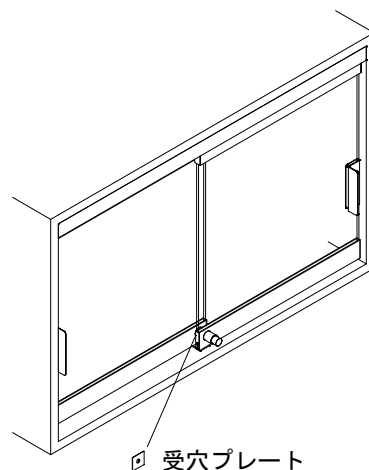
取付動画



取扱説明書



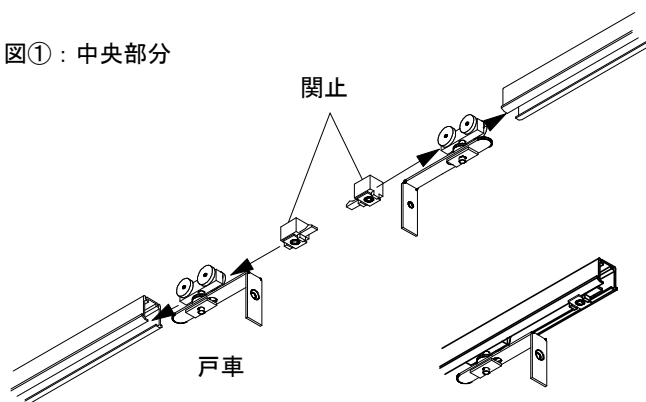
受穴プレート



●引分仕様について

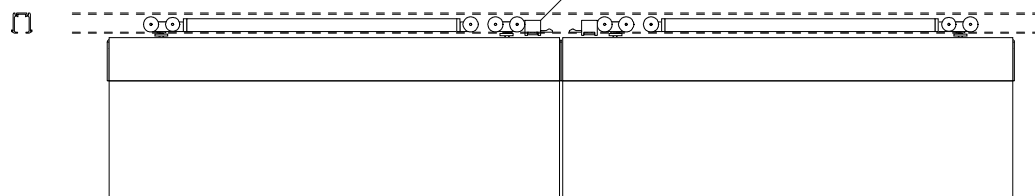
- ・中央部分に閉止を設置します。
「step. 3」で戸車をレールに挿入する際に併せて閉止の向きを確認しながら挿入してください。(図①)
 - ・戸車と閉止が接する位置を確認します。(図②)
 - ・ビスを締め付けて固定すれば完了です。(図③)
- ※引分仕様では各部材が2組分となります。

図①：中央部分

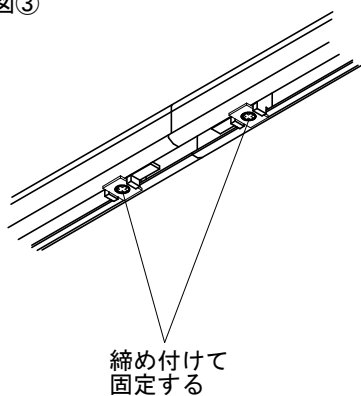


図②

閉止の位置の確認



図③



中央部分

